

# 小数第一位とは？小数の大小を わかりやすく解説（小数のしくみ）

## 小数のしくみ

「小数」とは、0.6、0.8、1.8、2.2、14.5、423.5・・・のよ  
うな数のことだったよね。

小数は、どんな数なんだろう？  
小数のしくみをくわしく見てみよう。

たとえば、「423.5」という数は次のパーツでできているよね。

### 423.5のしくみ

- ・ 100が4こ（400）
- ・ 10が2こ（20）
- ・ 1が3こ（3）
- ・ 0.1が5こ（0.5）

それぞれのパーツの位をかくにんしてみよう。

400は、百の位だね。

20は、十の位。

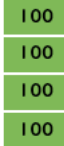

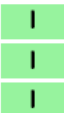
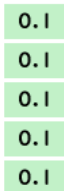
3は、一の位。

では、「0.5」は何の位かな？

小数点よりも右の数は、「小数第一位」とか「小数第二位」という呼び方をするんだ。



「0.5」は、小数点よりひとつ右の位なので、「小数第一位（しょうすうだいいちい）」だよ。

百の位	十の位	一の位	小数第一位
			
<b>4</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>. 5</b>


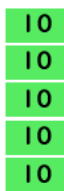


さらに、小数点よりも右にいくごとに、「小数第一位」「小数第二位」「小数第三位」・・・と呼ぶよ。

たとえば、「423.567」という数だったら、「小数第二位」は6、「小数第三位」は7になるね。

### 小数のしくみの練習問題

253.2は、100、10、1、0.1をそれぞれ何こ合わせた数ですか。

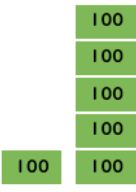
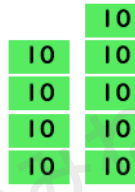


「253.2」は  
百の位が「2」、十の位が「5」、一の位が「3」、小数第一位が「2」だから、  
100が2こ、10が5こ、1が3こ、0.1が2こ合わさった数だよ。

百の位	十の位	一の位	小数第一位
			
<b>2</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>. 2</b>



690.1は、100、10、1、0.1をそれぞれ何こ合わせた数ですか。

「690.1」は  
 百の位が「6」、十の位が「9」、一の位が「0」、小数第一位が「1」だから、  
 100が6こ、10が9こ、0.1が1こ合わさった数だよ。一の位は「0」だから、1は ない  
 ね。

百の位	十の位	一の位	小数第一位
			
6	9	0	. 1

### 小数の大きさのくらべかた

「3」と「5」だったら、「5」の方が大きいよね。

では、「0.3」と「0.5」だったら、どちらが大きいのかな？  
 小数と小数をくらべて、どちらが大きいかを考えてみよう。

### 小数の大きさをくらべる方法①

それぞれの小数が、「0.1」がいくつ分か？でくらべてみよう。

0.3は、0.1が3こ分だね。

0.5は、0.1が5こ分だから、0.5の方が大きいとわかるね。



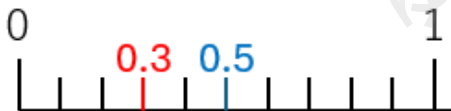
2つの小数の大きさを、不等号であらわしてみよう。

不等号は大きい数のほうに開くから、 $0.3 < 0.5$ と表せばよいね。  
(もちろん、 $0.5 > 0.3$ でもOKだよ)

## 小数の大きさをくらべる方法②

それぞれの小数を、数直線であらわしてくらべてみよう。

数直線に0.3と0.5を表してみるよ。



数直線は、右にいくほど数が大きくなるよね。

0.5の方が右にあるということは、0.3よりも数が大きいってことだよね。  
だから、 $0.3 < 0.5$ となるよ。

小数をくらべるには、整数のときと同じように「数のしくみ」に注目したり、「数直線で考えたり」すればいいんだね。



## 小数の大きさをくらべる練習問題

7.1と6.8はどちらが大きいかな等号で表しましょう。

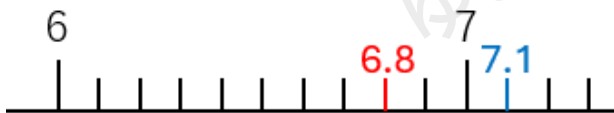
それぞれの小数が「0.1」なんこ分かでくらべてみるよ。

7.1は、0.1が71こ分

6.8は、0.1が68こ分だから、7.1の方が大きいね。

数直線でもくらべてみよう。

数直線に7.1と6.8を表してみるよ。



7.1の方が右にあるということは、6.8よりも数が大きいということだよね。

答え:  $7.1 > 6.8$  ( $6.8 < 7.1$ )

2と0.5はどちらが大きいかな等号で表しましょう。

それぞれの小数が「0.1」なんこ分かでくらべてみるよ。

2は、0.1が20こ分

0.5は、0.1が5こ分だから、2の方が大きいね。

数直線でもくらべてみよう。

数直線に2と0.5を表してみるよ。



2の方が右にあるということは、0.5よりも数が多いということだよ。

答え： $2 > 0.5$  ( $0.5 < 2$ )

## 小数のしくみのまとめ

- ・小数点の右の位を「小数第一位」という。  
例：423.5の「小数第一位」は「5」。
- ・小数の大小をくらべるには、数のしくみ（例：0.1が何こ集まっているか）に注目したり、数直線で考えたりすればよい。

